

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第1区分

【発行日】令和7年4月30日(2025.4.30)

【国際公開番号】WO2022/255092

【出願番号】特願2023-525711(P2023-525711)

【国際特許分類】

C 0 4 B 3 5 / 1 1 1 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 4 B 3 5 / 6 2 2 (2 0 0 6 . 0 1)

【 F I 】

C 0 4 B 3 5 / 1 1 1

C 0 4 B 3 5 / 6 2 2

10

【手続補正書】

【提出日】令和7年4月21日(2025.4.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

樹脂及びセラミック材料を含む組成物を加圧してシート状に成形し、一次シートを得る一次シート成形工程と、

前記一次シートを厚み方向に複数枚積層して、或いは、前記一次シートを折畳または捲回して、積層体を得る積層体形成工程と、

前記積層体を積層方向に対して45°以下の角度でスライスして、二次シートを得るスライス工程と、

前記二次シートを焼成する焼成工程と、を含むセラミックシートの製造方法。

【請求項2】

前記焼成工程に先立って、300以上の雰囲気中で前記二次シートを加熱して脱脂する脱脂工程を実施し、

前記焼成工程を、1000以上の雰囲気中で実施する、請求項1に記載の製造方法。

30

【請求項3】

前記一次シートの厚みが2.5mm以下である、請求項1に記載の製造方法。

【請求項4】

前記一次シート中における前記セラミック材料の体積分率が、前記樹脂及び前記セラミック材料の合計体積を基準として、50体積%以上75体積%以下である、請求項1～3のいずれかに記載の製造方法。

【請求項5】

セラミックの焼結体よりなるセラミックシートであって、

前記セラミックシートについて、ロットゲーリング解析した場合のa軸の値が正である、セラミックシート。

40

【請求項6】

前記セラミックシートについて、ロットゲーリング解析した場合のc軸の値が負である、請求項5に記載のセラミックシート。

【請求項7】

前記セラミックがアルミナを含む、請求項5に記載のセラミックシート。

【請求項8】

前記セラミックが鱗片状セラミックを含む、請求項5～7のいずれかに記載のセラミッ

50

クシート。

【請求項 9】

前記セラミックにおける前記鱗片状セラミックの割合が、65体積%以下である、請求項 8 に記載のセラミックシート。

10

20

30

40

50